

1. 件 名：日本原子力研究開発機構原子力科学研究所の原子力事業者防災業務計画の修正の検討について

2. 日 時：令和5年3月15日 9:30～10:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

澤村防災専門官、本間防災専門職

(以下、テレビ会議システムによる出席)

蔦澤防災専門職

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

原子力科学研究所保安管理部危機管理課マネージャー 他8名

5. 要 旨

日本原子力研究開発機構から同機構原子力科学研究所の原子力事業者防災業務計画の修正として、以下を検討しているとの説明が資料1及び資料2に基づき為された。

- ・ 令和4年度第14回原子力規制委員会に報告した近畿大学における警戒事態発生を踏まえた対応に係る緊急時活動レベル（以下「EAL」という。）の見直し
- ・ JRR-4の廃止措置計画の進展に伴うEALの見直し
- ・ 原子力災害対策指針で表記される医療機関名への見直し
- ・ 原子力防災管理者の代行順位の合理化に伴う見直し
- ・ その他所要の見直し

原子力規制庁から法令に基づき手続きを行うよう伝えた

6. その他

配布資料：

資料1 原子力科学研究所原子力事業者防災業務計画の修正（案）について（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構）

資料2 原子力科学研究所原子力事業者防災業務計におけるJRR-4のEAL事象の見直しについて（国立研究開発法人日本原子力研究開発機構）